

都中道研

第一二六号

副会長 麻生

隆久（多摩市立聖ヶ丘中学校校長）

まずは、先日、本研究会初の試みとして、オンラインにて、世田谷区立桜丘中学校を会場として、二年ぶりに開催されました。第五十一回東京都中学校道德教育研究会研究発表大会に、御講演を賜りました文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官の飯塚秀彦先生をはじめ、多数の皆様は御視聴・御参加いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

昨年度は感染症の拡大により、公開授業や研究発表大会を見合わせました。今年度は、世田谷区立桜丘中学校の加藤 敏久校長を研究部長として、研究テーマを「教科の特質をいかしつつ、これからの時代に対応する道德科の指導の工夫」と題し、可能な限り部会を開き、研究活動に取り組みました。研究の前半は、全中道研沖縄大会と関東甲信越中道研埼玉大会の発

後とも御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和四年度の活動予定

事務局長 生野 まゆみ

（調布市立第四中学校校長）

一 令和四年度活動予定

主な日程は、次のとおりです。詳細については、HPにて、お知らせいたします。

（一）総会・研修会

令和四年六月二十一日（火）

会場 中野サンプラザ研修室

（二）第一回部員総会・研修会

令和四年八月

会場 中野サンプラザ研修室

（三）第二回部員総会・研修会

令和五年一月

会場 中野サンプラザ研修室

（四）第五十二回研究発表大会

令和五年二月中旬

会場 調整中

二 全国大会・関東甲信越大会

日程等は、次のとおりです。変更

更が生じる可能性もあります。ご了承ください。詳細については、HPにてお知らせいたします。

（一）第五十六回全日本中学校道德教育研究大会山形大会

令和四年十一月十日（木）～三十日（水）

（WEB開催）

大会主題「いのちを輝かせよう！よい生き方を拓く 道德教育」
「確かな教材研究に根ざし 他者と響き合い 自己を見つめる 道德科の授業づくり」
東京都は、「道德教育を推進する指導体制の在り方」について提案することとなっています。

（二）第五十一回関東甲信越中学校道德教育研究大会群馬大会

令和四年十一月十八日（金）

大会主題

「自己の生き方を考え、他者と共によりよく生きようとする生徒を育む道德教育の創出」

東京都は、「ICTを活用した道德教育」について提案することとなっています。

研究部より

令和三年度 研究部活動報告

研究部長 加藤 敏久

(世田谷区立桜丘中学校長)

本年度の研究部では、二年ぶりに月一回の研究部会を復活し、対面できない時はリモートを活用して実施しました。

研究主題「教科の特質を生かしつつ、これからの時代に対応する道德科の指導の工夫」に沿った研究を推進するとともに、第五十五回全日本中学校道德教育研究大会(沖縄大会)、第五十回関東甲信越道德教育研究大会(埼玉大会)に向け、昨年度までの研究部の研究実績を大切にしつつ、他の教科と同様に、SDGs(ESD)やGIGAスクールなどをどう道德教育、道德科の授業に導入してねらいにせることができるか、教材や資料などについて発表の内容を研究しながら、令和の時代のより質の高い道德科の授業の実現を目指すこととしました。例年に倣い、調査活動と紀要の作成にも取り組みました。

また、ワークショップに加え、研究部長によるミニ講座を毎月行

うようにも工夫しました。

第一回から第十一回までの活動報告と取組についての成果と課題を以下にまとめます。

1 活動報告

第一回～第五回(四月～八月)

会場 世田谷区立桜丘中学校

(一)令和三年度の研究部活動方針及び活動計画の確認

(二)研究主題の決定

(三)令和三年度全日本中学校道德教育研究大会・関東甲信越中学校道德教育研究大会の発表者の決定、発表内容・発表原稿等の検討

(四)令和三年度第一回部員総会・研修会での発表内容の検討

(五)文献・資料研究

(六)ワークショップ・ミニ講話・SDGs(ESD)やGIGA

スクールについての基礎研究、授業実践例の情報交換・ICT

を活用した道德授業の取り組みや「主題に迫る発問」にどのよう

にICTを活用しているか、教科書がSDGsをどう扱っている

かについての情報交換・ICTを活用した授業実践の例、

SDGsを扱った多様な教材についての情報交換・東京オリ

ピック・パラリンピックを扱った教材開発についての情報交換

第六回～第十一回(九月～二月)

会場 世田谷区立桜丘中学校

(一)令和三年度全日本中学校道德教育研究大会・関東甲信越中学校

道德教育研究大会の発表内容と原稿・プレゼンテーションの検討

(二)令和三年度第二回部員総会・研修会での発表内容の検討

(三)令和三年度第二回部員総会・研修会での発表内容の検討

(四)文献・資料研究

(五)ワークショップ・ミニ講話・SDGs(ESD)やGIGA

スクールについての授業研究、授業実践例の情報交換・ICT

を活用した授業実践の例、SDGsを扱った多様な教材につい

ての情報交換

・東京2020大会の教材化と題材・アンケート調査のデジタル化

・ミニ研修「SDGsとESDについて」

・ミニ研修「アナログとデジタルのメリットについて」

・ミニ研修「対象軸等の理論・ミニ研修「道德科の特質とICT」

・桜丘中学校校内研修及び実践の紹介

・ノート教材の分析

(六)全国大会ホームページ閲覧

(七)令和三年度調査活動の内容・設問等の検討

(八)研究紀要プロットと分担の確認

(九)東京都中学校道德教育研究発表大会の準備(案内の作成、教材・指導案検討準備、授業者の決定、運営役割分担の検討)

(十)令和四年度全日本中学校道德教育研究大会・関東甲信越中学校道德教育研究大会の発表者の検討

二 発表

(一)第五十五回全日本中学校道德教育研究大会沖縄大会東京都代表

発表者 福守 久子研究部員

(渋谷区立渋谷本町学園主任教諭)

テーマ「道德科の指導の工夫」

生徒が多面的・多角的に考えられる効果的なICT活用授

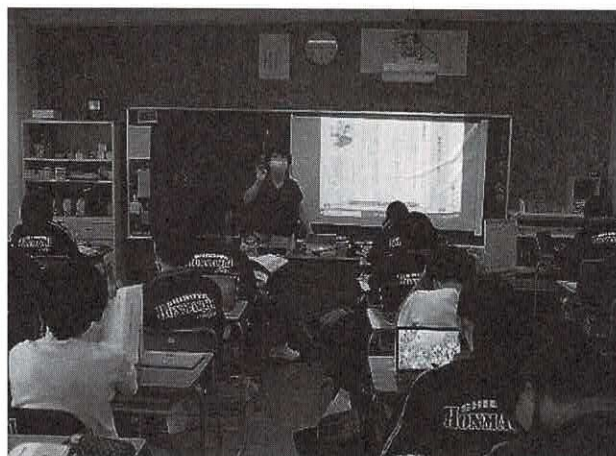
業への関心を高め、意見の可視化、共有化を図る

(二)第五十回関東甲信越中学校道德教育研究大会埼玉大会東京都代表

発表者 小池 林太郎研究部員

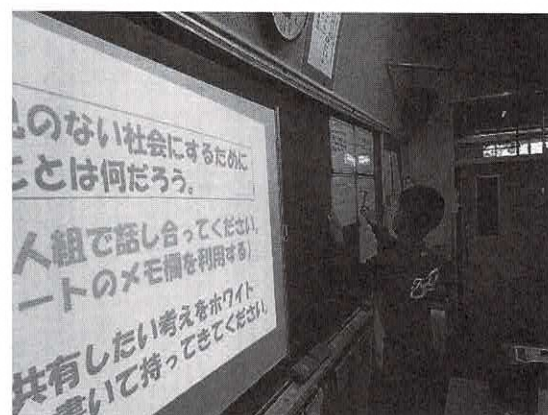
(府中市立府中第四中学校主任教諭)

テーマ「道德科における多様な指導法」～SDGsと道德の関わり～



(三)第五十一回東京都中学校道德教育研究会研究発表大会・公開授業

ワークショップやミニ研修の成果を生かし、本研究部員によるタブレットPCを生かした公開授業を通して、これからの時代に対応する道德科の指導の工夫についての提案を行いました。新型コロナウイルス感染症によるまん延防止等重点措置が東京都に適用されたため、世田谷区立桜丘中学校を会場に、オンラインでの開催になりました。



【公開授業】

教材「撮れなかった一枚の写真」SDGs

・一年A組 戸上 理子研究部員

(文京区立第九中学校教諭)

・一年B組 海老沢 宏研究部員

(八王子市立宮上中学校主幹教諭)

教材「I'm POSSIBLE」

東京2020大会

・二年E組 曾根 岬大研究部員

(世田谷区立東深沢中学校教諭)

・二年F組 植木 幹明研究部員

(世田谷区立上祖師谷中学校主任教諭)

ア 四つの教室からzoomで視聴できる環境を設定しました。例年に倣い、都中道研研究部員が授

業を行いました。家庭からMicrosoft Teamsで授業に参加する生徒もいました。

【研究発表】

「研究部の一年間の活動について(まとめ)」

西川 かなで

(世田谷区立桜丘中学校教諭)

大谷 秋音

(世田谷区立桜丘中学校教諭)

イ 文部科学省初等中等教育局教育課程科 教科調査官 飯塚 秀彦先生に指導と講話をしていただきました。講話の一部を掲載いたします。

【講話内容】(一部)

二点お話をしたいと思います。



まず、「なぜ道德科で考え、議論するのか」についてです。例えば、いじめは悪いことであるということとは誰もが理解していることではあります。しかし、道德的な実践までつな

げるためには、例えば、的確な道德的判断力をもつことで、その状況に応じた行為の判断ができることが必要です。その的確な道德的判断力は、状況に応じて何が問題となっているか、その場にいる人たちの感じ方や考え方はどうかについて考え、議論する中で育まれていくことになると思います。

次に、「道德科の授業の充実に必要なこと」についてです。『中学校学習指導要領解説 特別の教科 道德編』の「指導の基本方針」を改めて確認します。授業においては、温かい人間関係が何よりも大事になります。また、教師の間味ある指導の下でこそ、生徒が充実感をもって語り合い、考え、議論するような指導が展開できるとされています。さらに、問い返しによって、その生徒自身が、自分自身を振り返り、自らの価値観を見直すことになります。

先生方の自由な発想による豊かな授業実践が、道德教育、あるいは道德科の授業を豊かなものにしていくためには必要不可欠です。今後ともぜひ先生方の研究、あるいは実践について深めていただければと思います。

令和三年度の後期活動報告

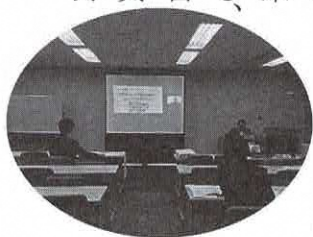
事務局長 生野 まゆみ

(調布市立第四中学校校長)

一 全国大会・関東甲信越大会

(一) 第五十回関東甲信越中学校道德教育研究大会埼玉大会が、「人としての生き方についての考えを深め、よりよく生きる生徒を育てる道德教育の創造」～学習指導要領が求める道德教育の実践を通して～を大会主題として、令和三年十月二十二日(金)にオンラインで開催されました。

東京は、第一分科会「道德科における多様な指導方法」を担当し、小池 林太郎研究部員(府中市立第四中学校主幹教諭)が発表しました。当日は、中野サンプラザ研修室を東京の本部会場とし、提案者、指導助言者、都中道研役員等が参集し、大会に参加しました。



(二) 第五十五回全国日本中学校道德教育研究大会沖縄大会が、「豊かな心を持ち、共によりよく生きる力を育む道德教育の展開」～主題に迫

る発問を通した道德科の授業づくり～を大会主題として、令和三年十一月十一日(木)から三十日(火)にかけてWEB上で開催されました。

東京は、第一分科会「道德科の指導の工夫」を担当し、「生徒が多面的・多角的に考えられる効果的なICT活用」について、福守 久子主任教諭(渋谷区立渋谷本町学園中学校)が発表しました。

二 第二回部員総会・研修会

令和四年一月十四日(金)に、中野サンプラザ研修室にて、第二回部員総会・研修会が行われました。

(一) 部員総会

各部より、進捗状況と、部員への周知事項の報告がありました。

(二) 研修会

前半は、今年度の全国大会の発言者である福守 久子研究部員(渋谷区立渋谷本町学園中学校主任教諭)から、ICTを活用した授業実践の報告がありました。後半は、「考えよう、道德科のICT活用!」をテーマに、菅野由紀子会長がファシリテーターとなり、参加型の研修を実

施しました。

(三) 講演

元全日本中学校道德教育研究会会長元東京都中学校道德教育研究会会長長豊島区立駒込中学校校長長江川 登先生より「道德科におけるICTの活用」を演題に、ご講演いただきました。



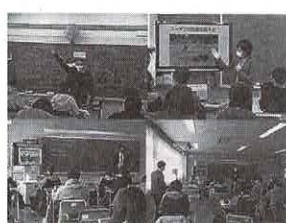
三 第五十一回東京都中学校道德教育研究会研究発表大会

令和四年二月八日(火)に世田谷区立桜丘中学校を会場に、オンラインで公開授業(ライブ)と、研究発表会が行われました。

(一) 公開授業

東京都中学校道德教育研究会研究部員によるICTを活用した授業を、一学年二学級、二学年二学級(計四学級)で実施し公開しました。

(二) 研究発表



加藤 敏久研

究部長から、大会主題の「教科の特性を生かしつつ、これからの時代に対応する道德科の指導の工夫」について発表がありました。

(三) 指導講話

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 飯塚 秀彦氏より「これからの時代の道德科の指導の工夫」を演題に指導講話をいただきました。(p. 3に講話の一部を掲載しております)

編集後記

日頃より、都中道研の活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。

この度、広報第一二六号をお届けいたします。今後も、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

広報部

部長 佐藤 正敏

(足立区立第十四中学校副校長)

副部長 戸上 琢也

(荒川区立尾久八幡中学校主幹教諭)

都中道研のホームページ

<http://www3.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=1350004>

